

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 町民バス運行について	現在ＪＲバスや宮交バスは、総合運動場を起点に運行されています。また、各仮設住宅回りのヨークベニマルの買い物送迎バスも運行されています。ＪＲバス、宮交バスの利用客は病院や買い物等、また、仙台方面の乗り継ぎの利用が多く、買い物送迎バスは他商店への利用や私用での利用が多いようです。 しかし、町民バスの土曜日・日曜日の運行を希望する意見も出ています。これらは各仮設住民からも何度も要望があり、特に高齢者の方々からの相談が多くあります。町内にイベントがあっても、仮設までのシャトルバスもないので、参加もままならないようです。 町内循環便利用者数は、昨年の４月から７月にかけて増加し、２月現在、１カ月あたり１，６００人が利用している統計が、交通ニーズ実態調査業務委託報告書に記載されておりますが、当局としてこれらの報告書内容はどのように生かされていくのか。また町民のニーズにどう応えてゆくのか、当局の見解をお伺いします。 （質問の相手：町長・担当課長）

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 復興に伴う被災者住宅 支援策等について	先月 13 日から 17 日までの 5 日間、議会・住民懇
	談会を開催し、私は半島部方面と中心部の担当でし
	たが、そこで多くの意見が寄せられたのは、本町と
	パートナーシップの協定を結んだ、UR の問題と個
	別面談の対応についてであります。そこで伺いますが、
	(1) 高台移転において、本町住民の A 氏は、30 年
	の年月で町から土地を借りて家を建て、自立し
	ようと考えていますが、他町村在住の方が女川
	に居住したいという希望があって、A 氏が町か
	ら借地した土地に家を建設することは可能なの
	か。また、本町の定住促進事業の対象になるの
	か。もし可能とするならば、新築分の 150 万円
	プラス加算金は支払われるのか、お伺いします。
	(2) 個別面談において、丁重な説明をしていると
	思いますが、誤解を招く説明も多いようだが、
	いかがか伺います。
	(3) 半島部において、議会に対しまだ説明がなさ
	れていない問題が、UR の方から説明を受けた
	と申しているが、議会軽視につながる件が多々
	あるようだが、如何ですか。
	(質問の相手：町長・担当課長)